

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名	レクサス純正ファブリックコート A 液
製品分類	布地用コート剤
主な用途	自動車用ファブリックコート剤
会社名	シーシーアイ株式会社
住所	〒501-3923 岐阜県関市新迫間 12
担当部門	カーケア用品事業部 技術部 技術グループ
電話番号	0575-24-4632
FAX 番号	0574-24-7223
発行日	2020 年 3 月 17 日

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

健康に対する有害性	皮膚腐食性・刺激性	区分 2
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分 2

## ラベル要素



注意喚起語:	警告
有害性情報:	皮膚刺激 水生生物に毒性
注意書き	
安全対策	取扱い後は手をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
応急措置	皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。 特別な処置が必要である (このラベルの応急措置を見よ)。 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断／手当てを受けること。 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
廃棄	内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
含有成分及び含有量	

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

成分名	含有量 (wt%)	CAS No	化審法 No	労安法 (No)	PRTR 法 (No)	毒劇法
純水	85~95	7732-18-5	—	—	—	—
トリエトキシオクチルシラン	0.5~1.0	2943-75-1	(2)-3784	—	—	—
シロキサン化合物	0.15~2.5	非開示	—	—	—	—
プロパンジオール	0.15~1.5	57-55-6	(2)-234	—	—	—
ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル	3.1	非開示	非開示	—	該当 (307)	—

注記 化審法 No: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)官報告示番号  
 労安法: 労働安全衛生法  
 PRTR 法: 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善に関する法律  
 毒劇法: 毒物及び劇物取締法

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

緊急医療措置は必要ない。

気分が悪い時は医師の診断を受けるのが望ましい。

##### 皮膚に付着した場合

多量の水で洗い流す。

作業場内に適切な緊急用安全シャワー設備を設置すること。

気分が悪い時は医師の診断を受けるのが望ましい。

##### 眼に入った場合

数分間眼を徹底的に水で洗い流す。1~2 分洗眼してからコンタクトレンズをはずし、さらに数分洗い続ける。症状があれば、医師の診察を受ける。

##### 飲み込んだ場合

緊急医療措置は必要ない。

気分が悪い時は医師の診断を受けるのが望ましい。

##### 予想される急性症状及び遅発性症状

データなし。

#### 5. 火災時の措置

消火剤 水噴霧 耐アルコール泡消火剤 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>) 粉末消火剤。

使ってはならない消火剤 データ無し。

##### 火災時の特有の危険有害性

有害燃焼副産物: 炭素酸化物 窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)

リンの酸化物 ケイ素酸化物。

##### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、保護衣を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項

保護具及び緊急時措置: 保護具を使用する。

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

安全な取り扱いの助言や、個人保護具の推奨事項に従う。

#### 環境に対する注意事項

規定されたレベル以上の水環境で製品を放出してはならない。安全を確認してから、漏れやこぼれを止める。広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。汚染された洗浄水を保管し、処分する。

#### 回収・中和方法

不活性な吸収材で吸収させる。適切な吸収剤を使用して、漏洩物を除去すること。

#### 封じ込め及び浄化の方法・機材

本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにする。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

#### 局所排気・全体換気

適切な換気装置の下でのみ使用する。

#### 安全取扱注意事項

皮膚や衣服に付けない。蒸気や噴霧の吸い込みを避けること。飲み込まない。眼との接触を避ける。漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

### 保管

#### 技術的対策

#### 安全な保管条件

適切なラベルのついた容器に入れておく。国や自治体の規定に従って保管する。

#### 混触危険物質

強酸化剤。

#### 安全な容器包装材料

データなし。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度、許容濃度

成分名	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
プロパンジオール	データなし	データなし	10mg/m <sup>3</sup> (USWEEL TWA)

取扱い中または加工中に、許容濃度(OEL)が設定されている反応生成物あるいは分解生成物が発生することがある。

#### 設備対策

局所排気装置や他の排気装置を使用して、気中濃度が許容濃度や管理濃度より低くなるように管理する。許容濃度や管理濃度が設定されていない場合、通常の作業は全体換気を行うことで十分である。

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

**保護具****呼吸器用の保護**

許容濃度や管理濃度を超える可能性がある場合、呼吸器保護具を着用する。

許容濃度や管理濃度が設定されていない場合、呼吸器刺激や不快感等がある場合、

又はリスク評価において必要であると示された時、呼吸器保護具を着用する。

たいていの場合、呼吸用保護具は必要ないが不快感がある場合は、認可された防塵フィルター付き有機ガス用空気清浄呼吸器を使用する。

**手の保護具** 耐薬品性のある手袋を用いる。

**眼の保護具** 安全メガネ(サイドシールド付)を着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

耐薬品性のある保護衣を着用する。作業内容に応じて、顔面シールド、長靴、エプロンまたは全身防護服などの保護具を選択する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

外観	白色液体
臭い	強くはない
融点	データなし
沸点	35°C以上
蒸気圧	データなし
密度	1
pH	データなし
引火点	クリーブランド開放式引火点試験 100°C以上
溶解性	データなし
爆発範囲	データなし

---

**10. 安定性及び反応性**

**安定性** 反応性危険としては分類されない。通常の状態では安定。

**危険有害反応可能性**

強い酸化剤と反応することがある。

**避けるべき条件** データなし。

**混触危険物質** 酸化剤。

**危険有害な分解生成物** エタノール、ホルムアルデヒド。

---

**11. 有害性情報****製品に対する有害性情報****急性毒性(経口)**

誤飲した場合でも、毒性は非常に低い。少量を誤飲しても有害な影響があるとは予見されない。製品として単回経口投与のLD50のデータなし。成分の情報による:LD50, ラット, > 5,000 mg/kg 推定値。

**急性毒性(吸入)**

蒸気は主に水であり、単回暴露では危険・有害性はない。

製品として。LC50は決められていない。

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

**急性毒性(経皮)**

長時間の皮膚接触で、有害量を吸収することはない。

製品として、経皮LD50は決定されていない。成分の情報による:LD50,ウサギ, >5,000 mg/kg 推定値。

**皮膚腐食性、刺激性**

短時間接触で、局部発赤を伴う皮膚刺激を起こす可能性あり。

長期間の接触で、局所発赤を伴う中等度の皮膚刺激作用を起こすことがある。

**眼に対する重篤な損傷・眼刺激性**

軽度に眼を刺激することがある。角膜損傷は起こらない。

**特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)**

特定標的臓器毒性(単回ばく露)を示さない。

**特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)**

動物では、以下の臓器に影響することが報告されている:尿路。

n-オクチルトリエトキシシランの生殖/発達スクリーニング評価項目と反復投与毒性試験を合わせた所見は、高用量(1,000 mg / kg 体重)でラットに神経系影響を示した。麻痺や手足の麻痺、脳、脊髄、坐骨と脛骨神経の脱髄は一部の動物で発生した。

**吸引性呼吸器有害性**

吸引性呼吸器有害性は低い。

**組成物質に関する有害性****トリエトキシオクチルシラン****急性毒性(吸入)**

LC50, ラット, オスおよびメス, 4hrs,蒸気, >22 ppm この濃度では死に至らない。

**プロパンジオール****急性毒性(吸入)**

LC50, ウサギ, 2h,ダスト/噴霧, 317.042 mg/l この濃度では死に至らない。

---

**12. 環境影響情報****製品に対する有害性情報****オゾン層への有害性**

全ての物質は、オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書に含まれていない。

**他の有害影響**

全ての物質は、難分解性・生体蓄積性・毒性(PBT)及び極難分解性・極生体蓄積性(vPvB)があるとは考えられていない。

**組成物質に関する有害性****トリエトキシオクチルシラン****生態毒性**

魚類に対する急性毒性:水生生物に対する急性毒性はない。

溶解度限界値における毒性無し。

LC50, Oncorhynchus mykiss (ニジマス), 流水式, 96hrs, > 0.055mg/l

無脊椎動物に対する急性毒性

溶解度限界値における毒性無し。

EC50, Daphnia magna (オオミジンコ), 流水式試験, 48hrs, > 0.049mg/l

藻類/水生植物に対する急性毒性

## SDS 登録 No.00330194-JP1

## 製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

溶解度限界値における毒性無し。

ErC50, *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻),

止水式試験, 72hrs, 生長率阻害, > 0.13mg/l

**残留性・分解性**

生分解性: 厳格なOECD 試験において、この物質は易分解とは分類されないが、しかしこれらの結果は、この物質が環境中で生分解しないと必ずしも意味するものではない。

10-day Window: 不合格

生分解: 31.5%

曝露時間: 28d

方法: OECD テストガイドライン 301D あるいは同等のもの。

**生体蓄積性**

生体蓄積性: 生物濃縮の可能性は高い。(BCF > 3000、Log Pow: 5-7)

n-オクタノール/水分配係数(log Pow): 6.41

**プロパンジオール****生態毒性**

魚類に対する急性毒性

物質は事実上、水生生物に対して急性毒性を示さない

(試験した種のうち最も感受性の高い種でLC50/EC50/EL50/LL50 > 100 mg/L)。

LC50, *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス), 止水式試験, 96h, 40,613 mg/l

無脊椎動物に対する急性毒性

LC50, *Ceriodaphnia dubia* (ミジンコ), 止水式試験, 48h, 18,340 mg/l

藻類/水生植物に対する急性毒性

ErC50, *Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻), 96h, 生長率阻害, 19,000 mg/l

細菌に対する毒性

最大無影響濃度, *Pseudomonas putida* (シュードモナス-プチダ), 18h, > 20,000 mg/l

無脊椎動物に対する慢性毒性

最大無影響濃度, *Ceriodaphnia dubia* (ミジンコ), 半止水式試験, 7d, 子孫の数, 13,020 mg/l

**残留性・分解性**

生分解性: 物質は易分解性である。OECD 易分解性試験に合格している。

生分解は、嫌気的条件(無酸素)で起こるかも知れない。

10-day Window: 合格

生分解: 81%

曝露時間: 28d

方法: OECD テストガイドライン301F あるいは同等のもの

10-day Window: 非該当

生分解: 96%

曝露時間: 64d

方法: OECD テストガイドライン306 あるいは同等のもの

理論酸素要求量: 1.68mg/mg

化学的酸素要求量: 1.53mg/mg

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

生物学的酸素要求量(BOD)

培養時間	BOD
5d	69.00%
10d	70.00%
20d	86.00%

光分解性

大気中半減期: 10h

方法: 推定値。

**生体蓄積性**

生体蓄積性: 生物濃縮の可能性は低い。(BCF &lt; 100 またはLog Pow &lt; 3)

n-オクタノール/水分配係数(log Pow): -1.07 測定値

生物濃縮因子(BCF): 0.09 魚類推定値。

**土壤中の移動性**

ヘンリー定数が極めて低いので、自然水系や湿った土壌からの蒸発は多くないと考えられる。

土壌中移動性がきわめて大きい(Koc 0~50)。

分配係数(Koc): &lt;1 推定値。

**13. 廃棄上の注意****残余廃棄物**

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

**容器・包装**

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

**14. 輸送上の注意****国際規制****国連番号** 非該当**国連分類** 非該当**容器等級** 非該当**国内規制****陸上輸送** 消防法の規定に従う。**海上輸送** 船舶安全法の規定に従う。**航空輸送** 航空法の規定に従う。

この情報は、この製品に関わる特定の法令や輸送上の条件を全てお知らせするものではありません。輸送分類は容器の大きさや国や地域の法令により異なることがあります。追加情報は、弊社の営業担当者より入手してください。この物質の輸送にあたっては、輸送会社の責任において、適用される全ての法律、規制、規則に従ってください。

SDS 登録 No.00330194-JP1

製品名 レクサス純正ファブリックコート A 液

---

## 15. 適用法令

消防法 非該当

化審法 優先評価化学物質(プロパン-1, 2-ジオール)

労働安全衛生法

3. 組成及び成分情報に記載

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法) 3. 組成及び成分情報に記載

---

## 16. その他の情報

### 参考資料

溶剤便覧

急性中毒処置の手引

GHS 分類結果データベース(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)

GHS に基づく化学品の分類方法(JIS Z7252:2014)

GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法(JIS Z7253:2012)

---

**注意** 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、如何なる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。